
書かなきゃ

山羊ノ宮

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
書かなきゃ

【Nコード】
N7608N

【作者名】
山羊ノ宮

【あらすじ】
とりあえず何かを書かなきゃと思った。

とりあえず何かを書かなきゃと思った。

私に残された時間は少なく、出来る事も限られていた。

書かなきゃ、書かなきゃと思うほどに何も浮かびはしない。
誰かへの感謝だろうか。

それとも誰かへの恨みだろうか。

今となつてはそんな事はどうでもよい気がする。

まるで小骨がのどに刺さった様なもやもやとした気持ちだ。
そんな時だ。

ふと浮かんだのは今朝飲んだコーヒーだ。

もしあのコーヒーの中から人が出てきたら面白いだろうか。

私は紙にマグカップを書いた。

そしてそのカップの中に針金の人を描く。

頭の中のその人は浮かんだり沈んだりしていたので、カップの横に
と書いた。

ああ、コーヒーだからちゃんと混ぜなきゃと、矢印にくるりと円を
描く。

けど、そんな事したらきつとコーヒーカップの中の人は目が回っ
てしまうだろう。

目が回るのはどう書いたらいいのだろうと思案していると、目の前
が真っ暗になった。

もうタイムアップだ。

そして、そこで私の命は尽きた。

「何でしょうね？このダイイングメッセージ」

「もしかして犯人の手掛かりかもしれないな」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7608n/>

書かなきゃ

2010年10月9日07時29分発行